

# <sup>日時</sup> 2025年**2**月**5**日(水)

13:30~16:30

## 場所

# ひろぎんホールディングス本社ビル4階 大ホール

〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-8

#### 対象

防災・環境・都市計画・経済振興などの分野に関わる

### 地方自治体のみなさま

その他、地域エネルギー事業にご関心のあるみなさま

# 定員 150名 ※ 先着順とさせていただきます

### お申込み・問合せ

申込フォームよりお申込み下さい。

https://hirogin-

areadesign.svy.ooo/ng/answers/localenergy\_20250205/

#### 【募集〆切】 2025年2月3日(月)

※ただし、定員になり次第、締め切らせていただく場合がございます。ご了承ください。



#### 【問合せ】

ひろぎんエリアデザイン㈱ 野村

Tel; 080-1923-9699 E-mail; had-seminar@hirogin.co.jp

復建調査設計㈱ GX推進センター 川上

Tel; 050-9002-1726 E-mail; f35300@fukken.co.jp

## 主催

ひろぎんエリアデザイン㈱

復建調査設計㈱ GX推進センター 社会デザイン創発センター

# プログラム

13:30 開会挨拶

## 13:35 災害復興からのスマートコミュニティ

岩手県宮古市 エネルギー・環境部 部長 三上 巧

未曽有の大災害となった東日本大震災の後、宮古市では復興の重点プロジェクトとしてエネルギーの地産地消によるスマートコミュニティ事業に取り組み始めました。なぜエネルギーの地産地消だったのか!?その理由と、それを実現するまでの経緯についてご紹介いただきます。

## 14:05 スマートコミュニティから脱炭素まちづくりへ

岩手県宮古市 エネルギー推進課 係長 小 向 博 子

現在宮古市では、行政自らも地域エネルギー事業に参画しつつ、スマートコミュニティ事業で構築したエネルギーの地産地消の仕組みを活用し、持続可能なまちづくりを実現する脱炭素地域づくりに取り組んでいます。その取組の全容についてご紹介いただきます。

## 14:35 再エネの活用と地域内経済循環

㈱東北銀行 みらい創生部 部長

高橋成之

宮古市がめざす脱炭素地域づくりは、再エネの地産地消を通じ地域内経済循環を創り出すものです。脱炭素化を一つの政策ツールとしつつ、地域課題の解決と地域活性を実現させる地域エネルギー事業の可能性について、ご紹介いただきます。

### 15:15 持続可能なスマートコミュニティ

㈱RICH 代表取締役 /㈱BYWILL 顧問

井 熊 均

多発する震災で求められる地域の自立性とは何か。ドイツのシュタットベルケや中 国の天津生態城の先行事例をもとに、インフラ統合や都市戦略のあり方などについ てご紹介いただきます。

### 16:00 ディスカッション

4人のご講演者に登壇いただき、会場のみなさまからのご質問・ご意見を受けながら、地域エネルギー事業のこれからについて理解を深めていきます

16:30 開会挨拶